

事象と言語表現の関係を支えるもの

井上 優 (国立国語研究所)

1. 問題

中国語では言語表現上リアルに表現しないとリアルな叙述にならない。日本語はそんなことはない。なぜか？

- (1) (バスを待っているが、時間になっても一向に来る様子がない)
 - a. おかしいなあ。{まだ来ないなあ。／来ないなあ。}
 - b. 怎么回事，{还不来呀。／#不来呀。} (黄麗華2000)
cf. 太郎今天不来。(太郎は今日は来ない)
→ “还”がないと「まだかと待っている」という気持ちの文にならない。
- (2) a. もう9歳なのに、乳歯が {なかなか抜けない／抜けない}。
b. 都九岁了，乳牙 {总也不掉／*不掉}。 (井上優・黄麗華2000)
→ “总(也)”がないと「いつまでたっても実現しない」という気持ちの文にならない。
- (3) a. 靴下は破れたままだ。
b. *袜子破着。 cf. 袜子破了。(靴下が破れた，靴下が破れている)
c. 怎么袜子还破着呢，你不是说马上要补吗？(どうして靴下がまだ破れたままなの，すぐにつくろうと言っていたじゃない) (張麟声2001)
- (4) (職場にいる夫に自宅から電話をする)
 - a. 今日は早く {帰ってきてね／#来てね}。
 - b. 今天早点儿 {回来啊／#来啊}。
- (5) (職場にいる夫に自宅から電話をする)
 - a. 在職証明書を忘れずに {持ってかえってきてね／持ってきてね}。
 - b. 你别忘了把在职证明 {带回来／#带来} 啊。
→ 「自宅に帰ってくる」のだから “带回来” でないとおかしい。
- (6) (職場で同僚に)
 - a. 例の書類，持ってきた？
 - b. 那个材料你带来了吗？
- (7) (教室で授業をしている黄に学部長が教室の外から)
 - a. 黄さん，ちょっと来て。
 - b. 小黄，你出来一下。(廊下で話をする)
 - c. 小黄，你来一下。(学部長室に行く)
- (8) a. 2階に {あがる／行く}。
b. {上／??去} 二楼。 → 「あがる」のだから “上” でないとおかしい。
c. 去二楼找沈老师。(2階に行って沈先生を探す)
d. (犯人を捜しているリーダーが)
我去二楼，你去三楼。(私は2階，君は3階だ)

2. 基本的な見方

中国語には文法カテゴリーとしてのテンスはない。

- (9) a. 他去年在北京工作。(彼は去年北京で働いた (働いていた。)) [過去]
b. 他现在在北京工作。(彼は現在北京で働いている。) [現在]
c. 他明年到北京工作。(彼は来年北京で働く。) [未来]

- I テンスは、事象と時間とを結びつけ、事象を個別具体的なデキゴトにする。
II テンスのない中国語では、事象の個別具体化（デキゴト化）のために様々な手段がとられる。テンスを有する日本語では、その必要はない。
(日本語：「内骨格型言語」、中国語：「外骨格型言語」)

3. テンスの有無と文法現象（井上優2002）

3.1. 事態文と不定名詞句（Huang S-Z. (近刊)（木村英樹2002による紹介））

- (10) a. *一个小孩跳舞。 (一人の子供が踊る。)
b. 一个小孩在跳舞。 (一人の子供が踊っている。)
c. 一个小孩在那儿跳舞。 (一人の子供があそこで踊っている。)
d. 一个小孩有模有样地跳舞。 (一人の子供がそれっぽく踊っている。)

- ・現実世界の事態を述べる事態文にあつては、すべての項は言語上何らかの形で時空間的な制約を受けなければならない。
- ・テンスを持つ言語においては、テンスが項の具体化の役割を果たすが、テンスを持たない中国語では何らかの時空間表現ないし様態表現がないと項が具体化されない。

3.2. 描写型の形容詞文における程度副詞“很 hen”の使用

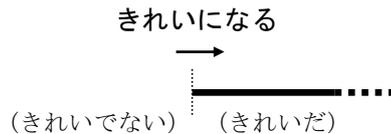
- (11) a. 冬天冷。(冬は寒い) [本質的属性による分類]
b. 这个教室大，那个教室小。(この教室は大きい、あの教室は小さい) [他との対比・比較による分類]
c. 今天天气很好。(今日は天気がよい) [個別具体的な状態の描写]

- ・“很”のない形容詞文は「分類」を述べるのみ。
- ・個別具体的な状態を描写するには、“很”による程度限定が必要。

3.3. 仮定条件文における接続副詞“就 jiu”の使用（井上優2003）

- (12) 他吃了饭就走了。(彼は食事をするとすぐに出かけた) [スムーズな移行]
(13) a. 没有共产党，就没有新中国。(共産党なくして新中国なし。)
b. 日本法律规定，不到二十岁，不能抽烟。
(日本の法律では、20歳にならなければタバコは吸えない。)
(14) a. 你说得慢点儿，我就能听懂。(ゆっくり話してくれると、聞き取れます。)
b. 你说得慢点儿，我能听懂，说得快了，我听不懂。
(ゆっくり話してくれれば聞き取れるが、はやく話されると聞き取れない。)

(22) 「きれいになった」



4. デキゴトと言語表現の関係 (仮説)

日本語：言語表現で表わされる内容が時間の流れにのった形で解釈される。
言語表現は比較的抽象的でも、個別具体的なデキゴトの叙述になる。
(定延2003のいう「人間と環境とのインタラクション」との関係は?)

中国語：言語表現の上で時間の流れをつくってやらないと、時間の流れにそった個別具体的なデキゴトの叙述にならない。
言語表現をできるだけ現実のデキゴトの形にあわせたものにより、
個別具体的なデキゴトの叙述とする。

「個別具体性」と「即物性」

- (23) a. 机の上に本がある。
b. 桌子上有一本书。(「モノ」レベルの個別具体性)
- (24) a. コップ, カップ, グラス, 湯のみ, おちょこ (「モノ」レベルの即物性)
b. 杯子
- (25) a. ハードディスク
b. 硬盘

「モノ」レベルの個別具体性と即物性

「デキゴト」レベルの個別具体性と即物性

井上優 (2002) 「「テンスの有無」と文法現象—日本語と中国語—」『次世代の言語研究Ⅱ』筑波大学現代言語学研究会

井上優 (2003) 「文接続の比較対照—日本語と中国語—」『言語』32巻3号, 大修館書店

井上優 (2004) 「日本語と中国語の「変化」の表現」『次世代の言語研究Ⅲ』筑波大学現代言語学研究会

井上優・黄麗華 (2000) 「否定から見た日本語と中国語のアスペクト」『現代中国語研究』創刊・第1期, 朋友書店

木村英樹 (1997) 「‘変化’和‘動作’」『橋本萬太郎記念中国語学論集』内山書店

木村英樹 (2002) 「アメリカにおける中国語文法研究の動向」『中国語学』249, 日本中国語学会

黄麗華 (2000) 「否定表現の日中対照—「まだVしない」と「还不V」—」『日本と中国 ことばの梯：佐治圭三教授古希記念論文集』くろしお出版

定延利之 (2003) 「インタラクションの文法, 帰属の文法」『中国語学』250号, 日本中国語学会

Huang Shi-zhe. (近刊) 「论汉语中时间论元和无定名词短语之间的关系」, *Studies in Chinese Linguistics*